

【ワークショップ】

ワークショップとは、司会進行役のもと、事前に設定したテーマに沿って、参加町民相互による活発なグループ討議を通じ、意見を集約した上で、最終的な方向性を見出すための手法です。

カードを使ったグループ討議や、実際に図面に絵を描きこんでいく手法など様々な方法があり、参加者自身が手と身体と頭を使って作業を行うため、「説明をただ聞いて、意見を言う」形式の雰囲気とは異なり、誰もが建設的な意見を出しやすいよう工夫されています。

1回だけ開催する方法とともに、少人数が複数回集まって意見をまとめていく場合にも活用できます。

開催にあたっては、事前に公募する方法とともに、普段意見を表明する機会の少ない町民から広く意見を聴取する必要がある場合を想定し、公募に代えて住民基本台帳から無作為に選んだ町民を候補者として指名する新たな方法をワークショップ参加者に適用できるように、規則で整理しています。

[ワークショップのイメージ] (重要施策等の案の策定に向けた意見聴取・町民提案)

